

外国人留学生入学試験問題

次の問題を読んで、以下の設問に答えなさい。解答は、解答用紙に記入すること。

市場経済原理に基づいた激しい経済競争社会であるにもかかわらず、日本においては、信じられないほどの大金持ちは a 極めて 少なく、また、物乞いなど極端に貧困な下層階級も極めて少ない。もちろん経済情勢の動向に応じて失業者数や生活 b 困窮者 数が増減するとの変化は見られる。しかし、世界の多くの国々で当たり前のように見られる大きな富の格差・偏在は、日本ではそれ程大きくはない。諸国と比べて結構公平な社会を築いてきているのである。① 日本は、資本主義国家でありながら、実質的には社会主義の理想を達成した国になったとすら言われる。このような公平さは日本社会の安定をもたらしており、諸外国からは、日本は非常に安定した、公平な社会であるとの評価を受けている。この日本社会の安定性・公平性の c 根底 に、「心遣い」「気配り」「和」の価値観がしっかりと横たわっている。

しかし② 近年は、このような「心遣い」や「気配り」がだんだん見られなくなりつつあるとの声も聞かれる。若者にとって、このような気配りは重荷になっているというのである。日本社会はその方向に向かっているのかもしれない。ただ、おそらくこれまでもあらゆる時代に、「最近の若者は嘆かわしい」という声は聞かれてきたのではないだろうか。若者も長ずればまた保守化したり、伝統的価値観を再評価したりすることがむしろこの世の中では当たり前のことではないだろうか。もちろん、社会的価値観は時代とともに変化していく。しかし、その変化は百年を単位とするような極めて緩慢な変化であって、決して10年を単位とするような急激なものではないだろう。

また、仮に歴史のある時点で急激な変化が起こったとしても、長い歴史と深く根ざした伝統を持つ国においては、そのような変化の振り子は揺り戻してくるものである。第二次世界大戦から半世紀の間、急速な経済発展とともに、日本人の伝統的価値観は大きな影響を d 被り、劇的な変化を経験した。21世紀の前半においては、おそらく日本人は我が身を振り返り、過去の伝統的価値観を思い起こし、劇的な変化からの揺り戻しを求めて努力することになると考える。私は、正にそこにおいて、伝統的な文化（価値観）と現代の文化（価値観）の融合が起こり、新たな合金である新文化（価値

観) が生まれると信じている。日本の歴史は、そのような融合を幾度となく経験してきた。その合金の生成において、私は、「心遣い」や「気配り」は非常に重要な役割を果たし続けると思う。

2011年3月の東日本大震災と大津波の被害者に対して、若者を多数 e 含む日本の多くの人々が示したボランティア精神や惜しめない義捐金は、21世紀における新たな文化(価値観)の誕生の先ぶれになるものではなかろうか。

【出典】原聰『日本人の価値観—異文化理解の基礎を築く—』(かまくら春秋社, 2013)
58～60頁

※設問作成にあたり、文章の一部を加工しました。

設問1 下線部 a から e までの漢字の読み方をひらがなで書きなさい。

設問2 下線部①のように言われる根拠を20字以内でまとめなさい。

設問3 下線部②について、筆者はどのような考えを持っているか、60字以内で述べなさい。

設問4 現代日本人の価値観はどのようにして生成されたと筆者は考えているのか、100字程度で述べなさい。

設問5 文章を参考にして、日本人の「ボランティア精神」について、あなた自身が持つ価値観と比較、対照し、400字以内で論じなさい。